

長野県議会議員選挙候補者アンケート結果（諏訪市）

		諏訪市
		今井 愛郎
問1	地域医療ビジョンは地域の实情に応じて医療機関及び住民の声を反映させることについて	賛成
問2	都道府県ごとに医療費支出目標を定め、医療費適正化を図ることについて	その他 医療費の抑制には賛成であるが、診療の抑制につながらないようにしなければならないと考えます。
問3	市町村国保を都道府県単位化することについて	賛成 高齢化が進んでいる自治体の国保の安定運営が厳しい中、広域化は必要なことと考えます。
問4 (1)	乳幼児等医療費を窓口無料（現物給付）とすることについて	賛成 子育て支援策として有効であるとともに、自治体の事務軽減につながると考えます。
問4 (2)	福祉医療費助成制度で1レセプトあたり500円の負担金を廃止することについて	賛成
問5	任意の予防接種費用を県が助成することについて	その他 安全性が確保されている予防接種については賛成だが、助成によって接種勧奨にならないようにすべきと考えます。
問6 (1)	地域包括ケアシステムは市町村格差に配慮し、国や県の支援により公的サービスを中心とすることについて	その他 地域にあったサービスの実施には賛成だが、一定の基準は国が保障すべき。
問6 (2)	要支援者を介護給付から市町村の総合事業へ移行することについて	その他 財政支援については国が保障すべき。
問7 (1)	地域創生の推進として重視すべき課題	一時的な支援ではなく、継続的な支援を実施すべきと考えます。
問7 (2)	子どもの貧困対策として重視すべきこと	貧困の連鎖を断ち切るには『教育』しかないと考えます。ハード面ばかりでなく、ソフト面の充実が必要と考えます。
問8	長野県の医療、介護、福祉政策に関する自由意見	